

## シニア層の「第二の人生」を応援する 新事業展開

### 国際事業ではインド、中東に注目

ジーニアス(株) 代表取締役社長

三上 俊輔 氏



ヘッドハンティングを中心とした人材探索・紹介事業の大手として知られるサーチファームジャパン(株)(SFJ、東京都千代田区麹町1-7、Tel.03-3221-3481)から、このほど新会社「ジーニアス(株)」が誕生した。同社は、技術や経験を有するシニア層が定年後も活躍できる環境を提供しながら、そのシニア層の活躍で顧客企業の業容拡大にも貢献できるという、非常に意義深い事業に特化している。同社の代表取締役社長の三上俊輔氏に話を聞いた。

——事業内容は。

三上 シニア層を対象とした人材紹介事業に特化している。もともとSFJとして手がけてきた事業を、新会社でも引き続き行っている。

——具体的な事業イメージは。

三上 主に55~70歳のシニア世代で卓越した技術や豊富な経験・ノウハウを持つ人材をお客様企業に紹介し、顧問やスペシャリストとして活躍していただくというものだ。

——具体的な事例は。

三上 例えば、ハードディスクドライブ(HDD)メーカーにスペシャリストを紹介し、洗浄工程の改善で歩留まり向上に貢献した事例、あ

る分野への新規参入を狙っていた化学系企業にトップメーカーでの経験を有する人材を紹介し、基礎技術などを指導して参入に貢献した事例、日本とフランスの企業による共同プロジェクトにおいて、フランス語に堪能なスペシャリストをコーディネーターとして紹介した事例、さらには電気機器の工場にスペシャリストを紹介、熱循環システムを設計して省エネに貢献した事例などがある。このほかにも、環境エネルギー分野やエレクトロニクス分野などで数多くの実績を有する。

——定年後も何らかの形で経験を活かしたいというスペシャリストの方は多いですが、そういった方々からの関心は高いのでは。

三上 すでに登録サイトをオープンしているが、シニア層の方からの問い合わせが相次いでいる。また、経験と技術のあるシニア層への関心は需要側、つまり企業側からも多く寄せられている。シニア世代の第二の人生を応援しながら、お客様企業の業績向上にも貢献できるという、非常に社会的意義の深い事業だ。当社はSFJのグループ企業であり、SFJで培われた人材ネットワーク

を活かして、シニア人材を活用して業容拡大を図りたいという企業のあらゆるニーズに応えることができる。

——海外にも展開しています。

三上 日本企業で経験を積んだスペシャリストを海外企業に紹介する事業も展開している。主にアジア圏をターゲットとしており、実際にアジアのエレクトロニクス関連企業にエンジニアを紹介した実績がある。

——どの国がメインですか。

三上 今後の経済成長に期待がかかるインド絡みの話が今もっともホットだ。インド以外では、トルコなど中東も注目株だ。

——事業規模と目標は。

三上 11年3月期の売上高は6000万円だったが、今後は手堅く事業を伸ばしていき、12年3月期は1億円を目指したい。

——事業拡大戦略は。

三上 需要に比べまだまだ供給が多いのが実状であるため、今後は成功例を積極的に広報するなどの手段で需要をさらに喚起したい。また現在、月1回程度のペースでお客様の候補となる企業の交流会も開催している。

(聞き手・編集長 甕 秀樹)